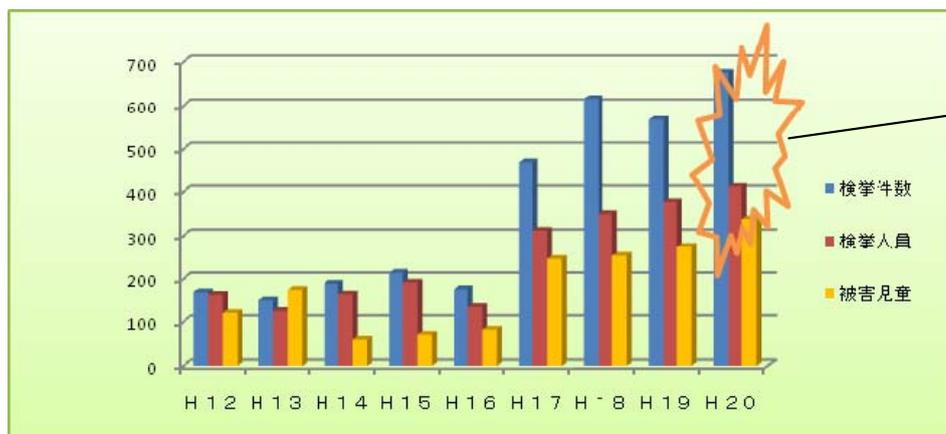


児童ポルノ対策の強化

国内の動向



- 検挙件数、検挙人員、被害児童数のいずれもが **過去最多**
- 検挙例
 - ・ ファイル共有ソフト利用事犯
 - ・ DVDの大量販売事犯
 - ・ 携帯電話カメラによる単純製造事犯
- 被害児童の特定されない児童ポルノ画像が多数存在

犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008(平成20年12月・犯罪対策閣僚会議)

- 児童ポルノ対策等の推進(抄)
 - ・ 「捜査に携わる警察職員の技能水準の向上、体制や資機材の強化を図る」
 - ・ 「インターネットを介して売買される児童ポルノの根絶を図るため、買受捜査を一層強化する」
 - ・ 「児童ポルノの排除に向けた国民運動を展開する」等

インターネット上の安全確保に関する世論調査(H20.1内閣府)

- インターネット上で警察に取締りを要望する犯罪
 - 「児童買春・児童ポルノなど児童が性的被害に遭う犯罪」が最多(64.5%)

国際的動向

2008年(H20) 第3回児童の性的搾取に反対する世界会議

2009年(H21) 児童ポルノ犯罪者によって脅かされる児童に対する危険性に関するG8司法・内務閣僚宣言(暫定訳)

警察における対策の強化

取締り

- 情報分析機能の強化
- 新たな捜査手法等の導入の検討
- 外国捜査機関等との連携の強化
- サイバーパトロールや買受捜査の強化

流通防止対策

- 児童ポルノ流通防止協議会での検討への協力
- 児童ポルノ掲載アドレスリスト作成管理団体(仮称)への情報提供
- インターネット・ホットラインセンターを通じた削除依頼の継続的実施

被害児童支援

- 被害児童の発見・保護活動の強化に向けた画像分析態勢の構築等
- 被害児童の心情に配慮した具体的聴取手法の検討
- 被害児童に対する継続的支援の実施